

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎広報誌「開発こうほう」11月号の掲載情報

（一財）北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しく－北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。11月号では第6回コンクールで奨励賞を受賞した「**ながぬま農業協同組合青年部**」（長沼町）について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は（一財）北海道開発協会のHPよりご覧いただけますので、「わが村は美しく－北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご一読ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/>

「**ながぬま農業協同組合青年部**」については、わが村HPでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/06/dantai1/6108.html>

【わが村コラム(No.60)】

今回は、遠別町の『フレッシュ市場「花菜夢（かなむ）」』（第11回コンクール優秀賞受賞団体）が6月～10月にかけて毎週日曜日に開催している**直売会で販売する「野菜」の中からおすすめ（『推し野菜』）**を3つご紹介します。

フレッシュ市場「花菜夢」の直売会は平成14年にはじまり、今年で24年目を迎えています。コロナ禍でも一回も休むことなく開催を続けてきています。消費者の声に耳を傾け、今では年間100種類以上の商品を販売しており、その中で「花菜夢」会員の皆さんが“推している野菜”について調べて、実際に食べてみました！

まずは、“**おかひじき**”です。陸の海藻と言われ、葉の形が海藻のひじきに似ていることからこの名前になったと言われており、食物繊維や β -カロテンを含む緑黄色野菜で、カルシウムはなんと牛乳より多く含まれる健康野菜です。



初めて食べるため、「花菜夢」会員の皆さんに美味しい食べ方も教えていただきました。教わったとおりにさっと茹でてツナと一緒にマヨネーズで和えて食べてみると、草っぽい見た目とは違い、本当にくせが無く“シャキシャキ”とした食感が良くてとても美味しく、緑の野菜があまり得意ではない子供たちもパクパク食べていました！



次に、ミニトマトの“**プチぷよ**”です。「花菜夢」の直売会では様々な種類のミニトマトが販売さ



れていますが、プチぷよは一般的なミニトマトとは違い、皮が薄くて赤ちゃんのほっぺのように柔らかくてツヤがあります。皮が薄い分、果肉の層が厚くジューシーで今まで味わったことのない「ぷにっ」とした食感に驚きました！味は酸味がそれほど強くなく、ほどよい甘さのプチトマトです。形も丸というよりサクランボのようで、ちょっとしたことで傷つきやすいため、あまりスーパーでは見かけず、「花菜夢」の直売会でもすぐに売り切れてしまいます。



衝撃的な食感とあまりの美味しさに、来年は「花菜夢」の直売会で苗を買って育ててみようか検討中

です。（6月の直売会では様々な野菜や花の苗がたくさん販売されます）

最後に“**ヤーコン**”です。ヤーコンは見た目がサツマイモに似ていますが、でんぷんがほとんど含まれていないので、生で食べると梨のようなシャキシャキ感と甘さのある野菜です。整腸作用のあるフラクトオリゴ糖が多く含まれ、加えて食物繊維やミネラル、抗酸化作用のあるポリフェノールなど栄養素が豊富なうえ低カロリーなので、ダイエットや健康維持にもってこいの“スーパーフード”です。美味しい食べ方を聞いたところ、「生でサラダにして食べても美味しいし、少し太めに切って“きんぴら”にするのもおすすめで、冷凍保存して解凍してもシャキシャキ感が残ってとても美味しいですよ」とのことでした。



私もきんぴらを作って食べてみましたが、ゴボウとは違うシャキシャキ感とヤーコンの甘さにびっくり！多めに作って冷凍保存しようと思いましたが、その前に食べきってしまいました。

『フレッシュ市場「花菜夢」』の今期の営業は終了しましたが、春・夏・秋と季節毎に様々な種類の野菜を、消費者の立場に立った低価格で販売しています。

『フレッシュ市場「花菜夢」』の直売会に一度来たらきっと、二度三度とリピートしたくなること間違い無しです！来年は是非、あなたの『**推し野菜**』を見つけに道の駅「えんべつ富士見」へ足を運んでみてはいかがでしょうか？

◆『フレッシュ市場「花菜夢（かなむ）」』◆

【開催日時】（例年）6月第2週～10月第2週までの毎週日曜日 10：30～16：00

【開催場所】道の駅「えんべつ富士見」（遠別町字富士見46番地21（国道232号沿い））

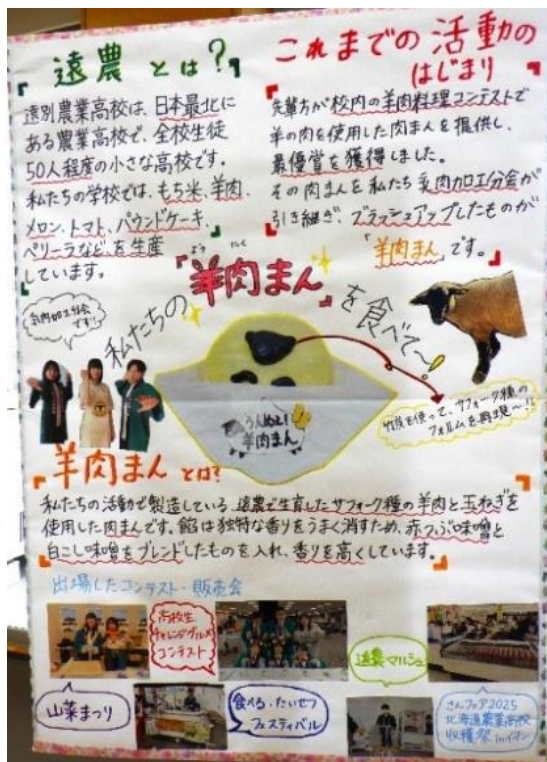
【販 売 品】季節の野菜、花、野菜や花の苗、加工品など

【わが村団体活動情報】

◎今年も『遠農高マルシェ』開催！！（遠別町）

<わが村団体名：北海道遠別農業高等学校>

遠別農業高等学校は、今年も生徒が作った、もち米、野菜、肉加工品、農産加工品などを販売



する『遠農高（えんのう）マルシェ』を10月より各月1回（計3回）の予定で開催しており、第2回の開催を11月14日（金）に行います（第1回の開催（10/17）は終了）。

『遠農高マルシェ』の今年のテーマは「“売る×伝える”～私たちが農業の魅力を発信する～」で、生徒たちが生産などに直接携わる農畜産物や加工品の販売をとおして、地域住民の方々に学校の活動等を知ってもらおうと生徒自らが接客や販売を行うという実習の1つにもなっています。

人気の「パウンドケーキ」や「ペリーラ（赤シソジュース）」「タマネギ」「かぼちゃ（雪化粧）」「もち米（風の子もち）」「羊肉スライス」のほか、昨年商品化した羊の形が可愛い「羊肉まん」も販売します。

平日ではありますが、皆様のお越しをお待ちしています。



【開催日時】 令和7年11月14日（金） 12：00～12：55

【開催場所】 北海道遠別農業高等学校（天塩郡遠別町字北浜74番地）

【お問合せ】 TEL：01632-7-2551（職員室）、FAX：01632-7-2376（事務室）

【HP】 <http://www.enbetsunougyou.hokkaido-c.ed.jp/>（北海道遠別農業高等学校）

※第3回（最終回）の開催は12月18日（木）の予定です（詳細はHPにてご確認ください）。



『第39回 タンチョウクイズ』～タンチョウの数を予想して、幸運を掴もう！～（鶴居村）

＜わが村団体名：NPO法人 美しい村・鶴居村観光協会＞

冬の鶴居村に舞い降りる、タンチョウ。そのタンチョウのことを詳しく知りながら、様々な景品があたる特別なクイズに挑戦しませんか？

NPO法人 美しい村・鶴居村観光協会では、毎年恒例の『タンチョウクイズ』を開催します。

クイズを通じてタンチョウの知識を深め、この冬、釧路圏で観測できるタンチョウの総数を予想していただきます。

正解者の中から抽選で、鶴居村ならではの豪華賞品を進呈！

ご応募は、下記の特設サイトからのみ受け付けていますので、パソコンやスマートフォンから、お気軽にご参加ください。

みなさんの鋭い考察力と幸運で豪華景品をGET！奮ってご応募ください。

たくさんのご応募をお待ちしています。

豪華景品が21名様に当たる

第39回 タンチョウクイズ



©鶴居村フォトコンテスト

プレゼント一覧

特賞	JAL旅行券（5万円分）【1本】
1等賞	鶴居村ふるさと応援券（5万円分）【1本】
2等賞	鶴居村ふるさと応援券（1万円分）【4本】
3等賞	TSURUI VILLAGE HONEY（はちみつ）【5本】
4等賞	タンチョウの翼（お菓子）【10本】

応募期間：～2025/11/30 応募方法：応募専用WEBフォームのご入力



▼ご応募はこちら

【応募フォーム】 <https://tsuruimura.com/2025-tancho-quiz/>

【応募締切】 令和7年11月30日（日）まで

【当選発表】 令和8年2月中旬以降予定

【お問合せ】 TEL：0154-64-2020（NPO法人 美しい村・鶴居村観光協会）

【Instagram】 https://www.instagram.com/tsurukan_official/

【Facebook】 <https://www.facebook.com/tsurukanko>

◎『稲刈り体験学習』を実施しました！（留萌市）

<わが村団体名：留萌市食農教育推進協議会>

留萌市食農教育推進協議会は、10月3日（金）に留萌市幌糠で、市内4校の小学五年生93名



を対象に「稲刈り体験学習」を実施し、今年6月に児童たちが田植え体験をした水田で、たわわに実った「ななつぼし」を収穫しました。

はじめに、鎌を使う際の注意点や刈り取った稲の脱穀などの説明があり、6～7人の班に分かれて協議会メンバーに教わりながら、稲刈りや脱穀を行いました。

児童は、「鎌で刈り取る作業が楽しかった」「足踏みの脱穀機がおもしろかった」「大変だったけど楽しかった」「お米を食べるのが楽しみ」など、田んぼと脱穀機の間を何往復もして苦労しながらも楽しんで収穫していました。

最後に、児童から協議会への感謝の言葉を受け佐藤会長は、収穫したお米は後日各校に配布することや田植え・稲刈り体験の絵画コンクールを行うため、「み



んなの絵を楽しみに待っています！」と伝え、体験学習を終えました。



◎『道南フェスティバル（道南つながる市）』に出店しました！（函館市）

＜わが村団体名：奥尻高等学校オクシリイノベーション事業部×奥尻ワイナリー（奥尻町）＞

みなさんこんにちは。オクシリイノベーション事業部（略O I D）です！O I Dは奥尻高校に



ある部活動のひとつで、「部活動を支える部活動」として活動しています。

離島にある奥尻高校では、練習試合など島外に出向くときに往復フェリー代や宿泊代など都市部の高校と比べて遠征費が1人当たり2万円ほど多くかかるという離島の高校ならではの課題があります。そのハンデをなくそうと立ち上

がったのがO I Dです。O I Dは部員たちがデザインしたロングTシャツやタオル、トートバッ

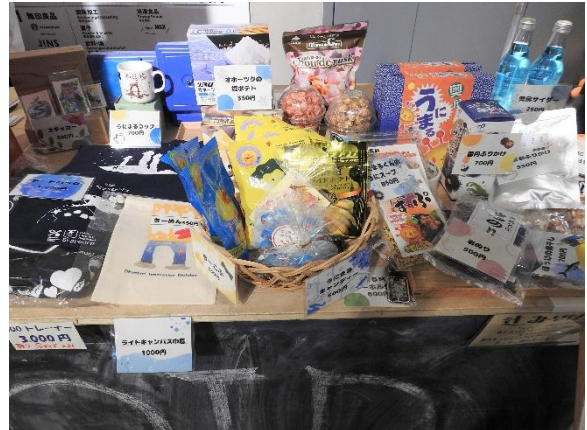
ク、巾着、ステッカーなどのオリジナル商品を販売し、遠征費の補助を行っています。

10月18日（土）～19日（日）に函館のシエスタハコダテで開催された『道南フェスティバル（道南つながる市）』に出店し、O I Dオリジナルグッズのほか、奥尻島のお土産店から私たちが選ん



だ商品も一緒に販売しました。「奥尻の海産物、おいしいよね」と多くの方が商品を買ってくださり、奥尻島の魅力もしっかりと届けられた2日間でした。

O I Dは、毎年10月頃に函館市で開催されるイベントに出店しますので、当校のSNSで出店予定をご確認のうえ、次回お立ち寄りいただけると嬉しいです。また、O I Dでは活動の記録として



noteを利用しています。奥尻高校のSNSでもO I Dの情報を発信していますので、こちらも是非ご覧ください。

【お問合せ】TEL：01397-2-2523（北海道奥尻高等学校）

【note（O I D）】 https://note.com/oid_notes

【HP（奥尻高校）】 <https://www.town.okushiri.lg.jp/highschool/>

【Instagram（奥尻高校）】 https://www.instagram.com/okushiri_hs/

【note（奥尻高校）】 <https://okushiri-hs.note.jp/>

◎『第12回大収穫感謝祭2025 in あっさぶ』に出店しました！（厚沢部町）

<わが村団体名：厚沢部町河川資源保護振興会>

「厚沢部町河川資源保護振興会」は、昭和47年に厚沢部町内の有志により設立され、厚沢部川の豊かな自然と水辺環境を活かし、子供たちが水遊びを通して郷土の自然を学び、体験できる様々な自然体験型学習や、ふる里の自然と河川環境保全の大切さなどの啓蒙活動のほか、厚沢部川の環境保全や水産資源の保護・増殖とそれらを活用した町の特産品化などに取り組んでいます。



10月4日に厚沢部町で開催された『大収穫感謝祭』では、活動の一環として鮎の塩焼きの販売を行いました。じっくりと炭火で焼いた厚沢部川の鮎はとても美味しいと、地元の住民はもとより、町外から来られた多くの方に好評で、厚沢部町の新たな名物、観光資源として定着しつつあります。皆さんも機会がありましたら、厚沢部川の鮎をぜひご賞味ください。

また、当会の活動情報は、Facebookでも紹介していますので、こちらをご覧ください。

【Facebook】 <https://www.facebook.com/p/厚沢部町河川資源保護振興会-100065168673582/>



【活動支援メニュー】

○令和7年度（後期）「わが村運動活動助成」の実施

（NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワーク）

NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワークでは、北海道開発局と連携し「わが村は美しく－北海道」運動を推進しており、その参加団体の活動支援を行っています。

その活動支援の一つとして助成事業を実施しており、令和7年度（後期）の助成募集を行っています。

助成事業の詳細については、当NPO法人のHPによりご確認ください。

「わが村は美しく－北海道」運動は地域で頑張る皆さまを応援しています。

【助成募集期間】（後期）令和7年7月～令和7年12月31日まで

【助 成 額】 1 団体当たり 1 件、1 0 万円を限度として、選考により予算の範囲内で助成

【H P】 <http://wagamura-net.jp/>

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道農政部では、農山漁村において旅行者を受け入れる地域の活性化に資する取り組みを積極的に推進するため、案内等に当たっての留意点や参考となる情報を紹介する「便利帳」を作成しています。詳細は、北海道農政部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」では地域の皆さんが活用できる支援メニューなどタイムリーな情報をお届けしています。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てていただくことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第4四半期（R8. 1月～3月））

令和7年10月1日 ～ 令和7年11月20日

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【H P】 https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/

< 編集後記 >

最近は朝晩の冷え込みが強くなり、冬の訪れを感じるようになりました。通勤途中に見かける紅葉や落ち葉がとてもきれいで、つい足を止めてしまいます。忙しい日々の中でも、季節の移ろいに目を向ける余裕を持ち気持ち良く通勤したいですね。

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

（配信希望の方は、所属先（所在地）、氏名、メールアドレスを明記の上、こちらへ↑ご送付ください）

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、

Microsoft Edge等を使用して接続してください。
